

科目分類	専門職の教育			開講学科	医療情報学科
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数
15100	3	前期	選択	1	30
授業科目名 (英文)	情報処理技術Ⅱ (FE 午後) (Information Processing Technology Ⅱ)				
担当教員名	福田 太志				
授業の概要及び到達目標					
<p>本科目は、基本情報技術の午後問題への理解を深める事を目的とする。選択問題に関しては表計算を解説し、データ構造、アルゴリズムについて演習中心に行う。また、SQLやその他基本情報技術者試験の午後問題範囲を行う。</p> <p>基本情報処理技術者試験合格程度の知識を獲得することを目標とする。</p>					
準備学習等					
<p>講義では主に過去に出題された基本情報技術者試験問題の解法、理論などを解説するため、必要となる基本的な用語などは事前に学習、習得しておく必要がある。</p> <p>また、解説しない過去問題も積極的に取り組み類似の問題への対策を十分取る必要がある。</p> <p>参考URL <a href="https://www.jitec.ipa.go.jp/1_04hanni_sukiru/_index_mondai.html">https://www.jitec.ipa.go.jp/1_04hanni_sukiru/_index_mondai.html</a></p> <p>1単位(45時間)の算定基準  予習：次回授業に備えテキストの該当箇所の問題を読み内容を理解する(1時間)  授業：以下の授業計画に基づき行う(1.5時間)  復習：授業で学習した問題を再度解き自身の理解度の確認を行う(0.5時間)</p> <p>上記により教室内(授業)1.5時間、教室外(予習、復習)1.5時間の合計3時間を週間の学習時間とし、15週(45時間)の学習時間を確保するものとする。</p>					
成績評価の方法	出席点(45%) + 定期試験(45%) + 受講姿勢(10%) で評価する。定期試験の評価は100点満点で採点した後、標準偏差を算出し履修人数等から割り出した係数を掛けて0～45点を配点する。受講姿勢の判断は課題の提出状況および受講態度を数値化して評価する。				
テキスト	『基本情報技術者 パーフェクトラニング過去問題集(H31年度春版)』 (技術評論社刊) ISBN: 978-4297101954				
参考図書	『栢木先生の基本情報技術者教室(H30/01年度版)』 (技術評論社刊) ISBN: 978-4297101831				

備 考	<p>当該科目では実践的な問題解説を中心としているため、午前試験の対策である「情報処理技術 I」の履修が望ましい。</p> <p>国家資格「ITパスポート」取得程度の知識を前提に授業を行う。</p> <p>質問については授業後もしくはメールで受け付けるので積極的に活用する事。</p> <p>経済産業省主管の国家資格である情報処理技術者試験（基本情報技術者試験：スキルレベル 2）を取得するための前提知識を学習するため、午後問題の試験対策としての学習が必要となる。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連については、別途明示している各学科の履修系統図を確認すること。</p>
授 業 計 画	
	<p>第 1 回 午後問題の必須問題 ・ ・ 情報セキュリティ 1（情報セキュリティ事故と対策）</p> <p>第 2 回 午後問題の選択問題 ・ ・ ソフトウェア（プロセスのスケジューリング）</p> <p>第 3 回 午後問題の選択問題 ・ ・ データベース 1 （チケット販売サイトの RDB 設計及び運用）</p> <p>第 4 回 午後問題の選択問題 ・ ・ ネットワーク 1（ネットワークの障害分析と対策）</p> <p>第 5 回 午後問題の選択問題 ・ ・ ソフトウェア設計（購買管理システム処理）</p> <p>第 6 回 午後問題の選択問題 ・ ・ プロジェクトマネジメント（スケジュール作成）</p> <p>第 7 回 午後問題の選択問題 ・ ・ システム戦略（広告制作業務の現状把握と改善）</p> <p>第 8 回 午後問題の必須問題 ・ ・ アルゴリズム 1（整数式の解析と計算）</p> <p>第 9 回 午後問題の必須問題 ・ ・ 表計算 1（待ち時間の状況分析）</p> <p>第 10 回 午後問題の必須問題 ・ ・ 情報セキュリティ 2（パスワードの安全管理）</p> <p>第 11 回 午後問題の選択問題 ・ ・ ハードウェア（論理回路）</p> <p>第 12 回 午後問題の選択問題 ・ ・ データベース 2（名簿管理 RDB）</p> <p>第 13 回 午後問題の選択問題 ・ ・ ネットワーク 2（クラウドサービスでのシステム構築）</p> <p>第 14 回 午後問題の必須問題 ・ ・ アルゴリズム 2（ヒープソート）</p> <p>第 15 回 午後問題の必須問題 ・ ・ 表計算 2（会議室予約システム）</p>